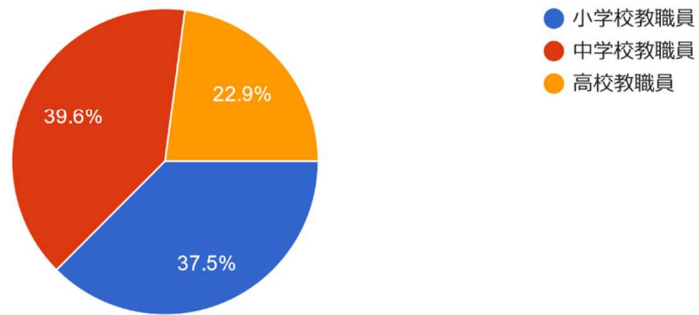


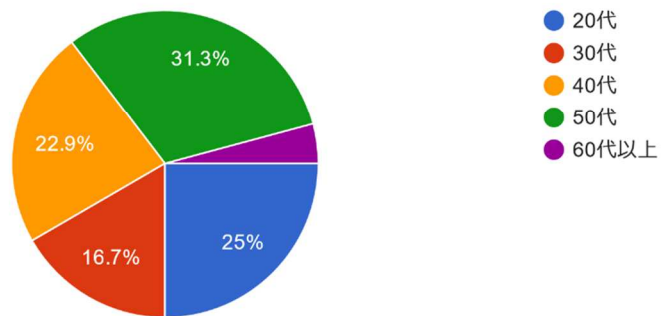
所属

48 件の回答



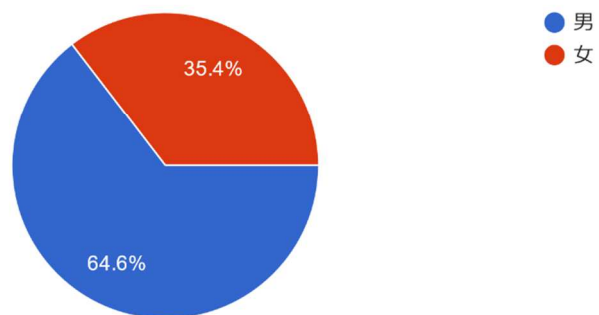
年齢

48 件の回答

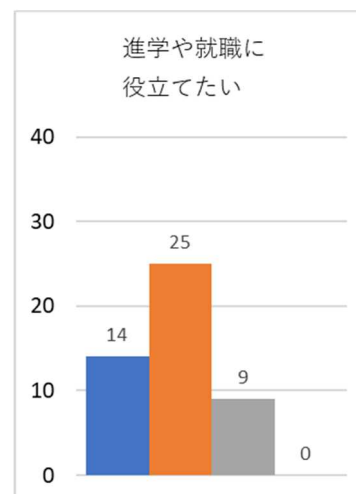
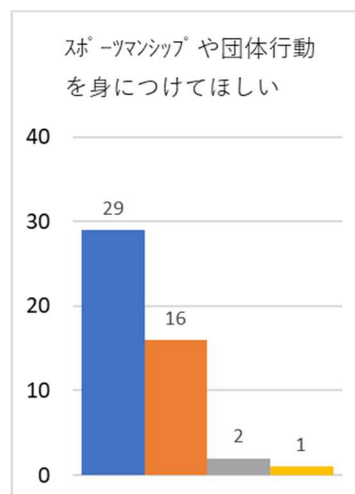
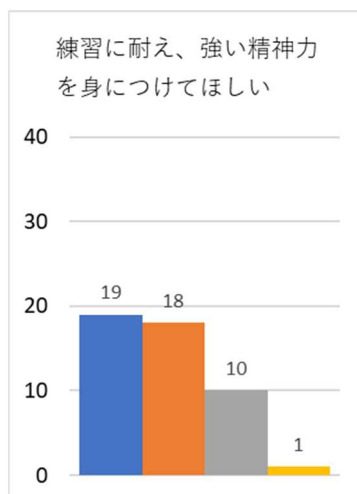
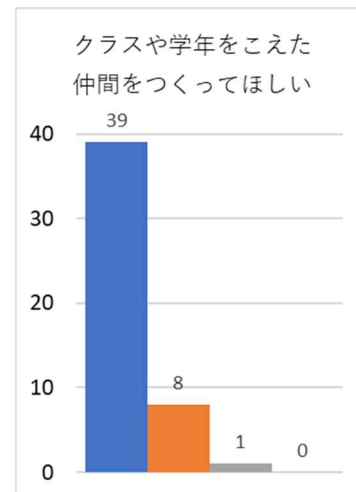
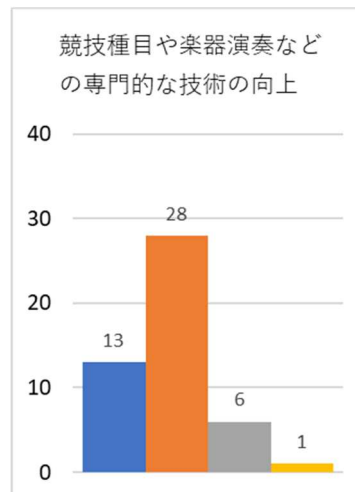
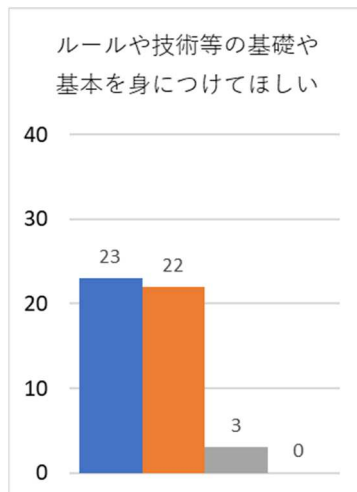
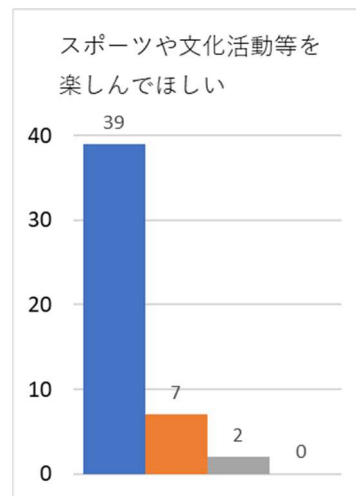
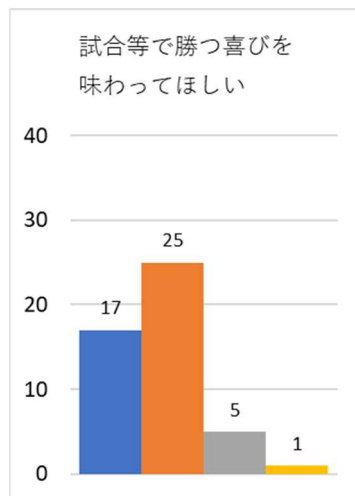
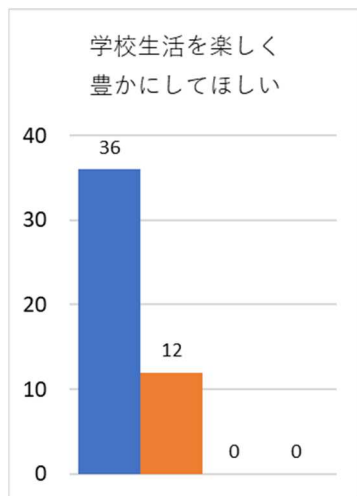


性別

48 件の回答



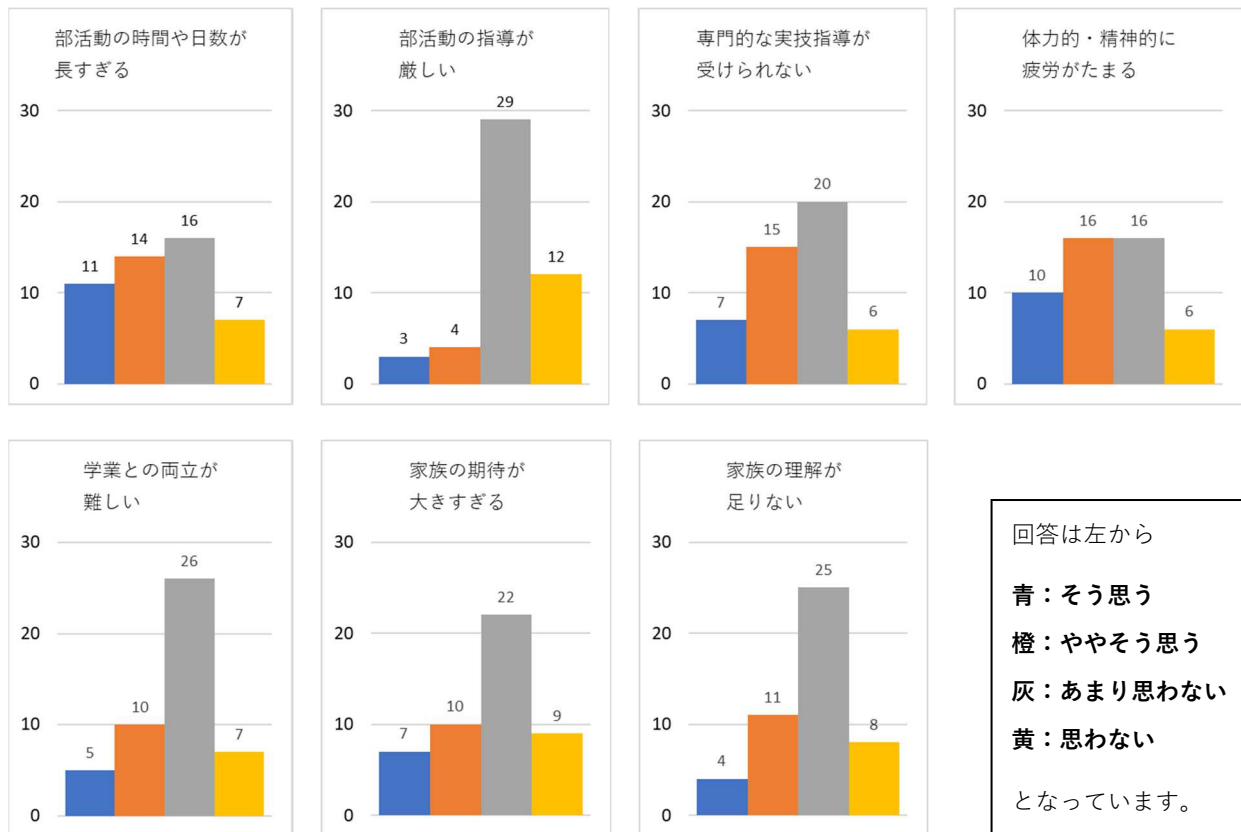
児童生徒が部活動に参加することへの期待についてお伺いします。



回答は左から

青：そう思う 橙：ややそう思う 灰：あまり思わない 黄：思わない
 となっています。

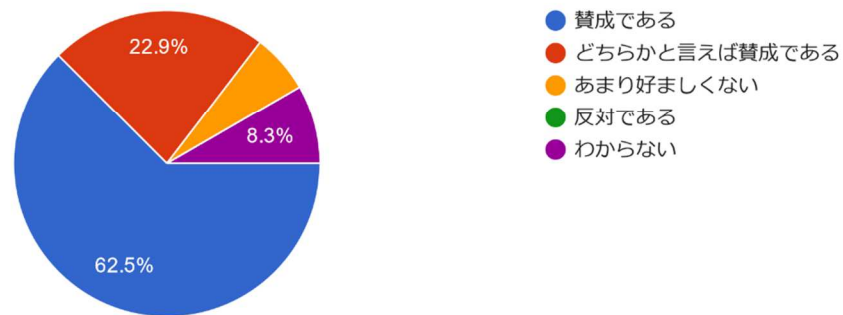
児童生徒が部活動に参加することへの問題点についてお伺いします。



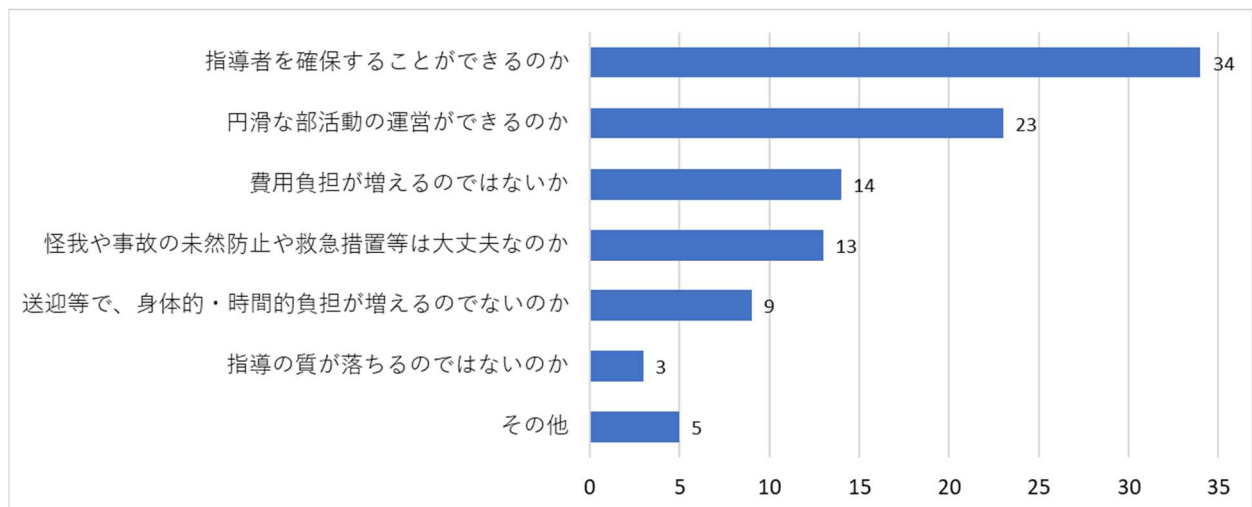
【その他の内容】※各1件ずつ

- ・持病の心疾患のため、受け持った部活動の実技指導を生徒の自己研鑽に依存せざるを得なかった経験があります。小規模校では教員の数に限られ、また昨今の教員不足で高齢の教員が多くなり、持病等で運動指導が難しい教員が今後も出てくると考えられます。また個人的意見ですが、教員の本来業務とは位置付けられず、職務命令をかけられない部活動顧問を拒否する教員は、今後増えると予想しています。以上の状況を踏まえ、地域におかれましては、運動指導が可能な人材を地域で把握する体制を築いていただきたいと思います。
- ・専門的指導を子どもたちにしてあげたいと思っている。地域の方にご協力いただける体制を町として作って欲しい。
- ・一部の保護者が過剰に活動に対して口出しをしてくる。
- ・勝つことだけを求め、試合結果だけをみて選手起用や戦術に口を出してくる保護者がいる。
- ・専門的な知識を持たない顧問への風当たりが強い。
- ・地域に移行した時、例えば体育祭や文化祭などの、主要な行事と同日に、大会に参加するなどが心配である。既に今、クラブチームに所属している生徒で、大会参加のために、行事を欠席している状況がある。今は少人数だが、これから地域移行したら、クラスの半分が大会に参加して学校を欠席になったら、それらの行事そのものについても、見直しが必要になる。

「地域移行が可能な部活動から段階的に進めること」について、あなたの考えを教えてください。
48件の回答



地域移行する場合に不安なことはありますか？（複数回答可） 47件の回答



【その他の内容】

- ・指導者が地域の方の場合、開始時間と終了時間がそれぞれ遅くなってしまうのではないのか
- ・教員と地域の連携となり、最低賃金以下で拘束される労働者が2人に増えるだけという結果にならないか
- ・指導者同士の意見が合わないこと
- ・特になし（2件）

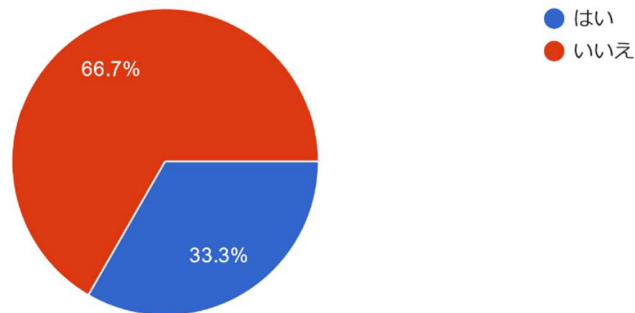
これからの部活動の在り方について、どのように考えますか。(自由記載)

47 件の回答

※別紙参照

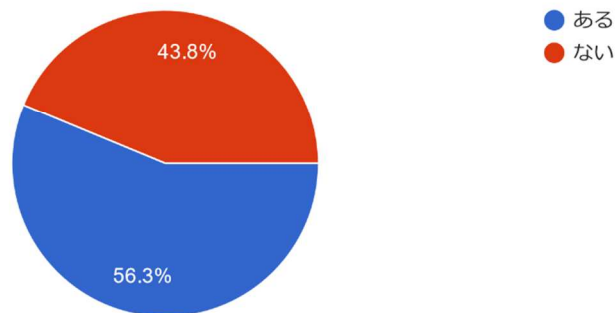
学校部活動が地域移行された場合、指導者として関わりたいと思いますか？

48 件の回答



顧問（コーチ等含む）として活動している部活動や地域活動等がありますか？

48 件の回答



部活動等に顧問等で活動している方にお聞きします。(自由記載)

ア) 体力的に差がある小中高の児童生徒による合同練習について、どのように考えますか？

(自由記載) 29 件の回答

イ) 大会等に参加するためや活動するために必要となる資格について、その資格の種類や年数、初期更新費用等詳しく教えてください。16 件の回答

※別紙参照

年齢	性別	これからの部活動の在り方について、どのように考えますか。
20代	男	教員の負担を軽減するためにも、地域移行は必須であると考えています。
20代	女	完全に地域移行するべきだと思う
50代	女	地域移行に賛成
40代	男	地域移行を積極的に進めるべき。
40代	男	少子化のなかで団体競技の継続を考えると、地域移行を進めていく必要があると考えます。
20代	男	地域移行をして、地域に根付き、継続的な部活動をするべき
30代	男	地域に移行できる部活動は移行し、持続可能な部活動にしていくべきだと考えます。
50代	女	地域移行が良い
50代	男	働き方改革の面からも必要だと考えます。
30代	男	地域移行ができると、助かる教員もいると思う。
40代	男	地域とともに活動していきたい
50代	女	できるだけ地域に移行することが望ましい。
20代	男	様々なことに配慮した上で、段階的に進める必要はあるが、部活動の地域移行は1つの選択肢としてありだと考える。
30代	男	学校から切り離して考えるべき。教員はあくまで時間がある時に顔を出したり手伝ったりする程度で、指導や運営の主は地域にすべき。
20代	男	メインは教員が入り、専門的な指導などは外部の人にお任せする形が良いと感じる。
50代	女	先生だけで指導した方が、指導の内容は統一できると思いますが、時間外や休日などの負担が大きいと思うので、地域でできる人が指導などしてよいと感じます。
60代以上	男	地域移行は必要だが、学校との連携も不可欠だと考える
50代	男	指導者の確保が難しいので、引き続き教職員に頼らざるを得ないと思います。
40代	男	地域移行しても外部団体との適切な関係を保持しながら連携していければよい。
50代	女	子どもたちが技術面・精神面で成長できるようになることを目指して、保護者・外部指導者・地域・学校が風通しよく連携できるような部活動になれば良いと思います。
40代	女	今もこれからもその子どもの人間性の育成を第一に指導すること。
50代	男	地域との協働により子どもたちの期待に応えられる環境を整えていく
40代	女	子供たち（保護者）が入団なり入部しやすいものであってほしい。
20代	男	無理のないような指導体制が作れるのであれば良いと思う
20代	男	生徒、保護者、指導者すべてが持続可能な形で活動できたらと思います
30代	男	地域ぐるみで子どもたちを育てていくことには、賛成ですが、あくまでも公教育が担ってきたものなので、高額なもの、賛沢なものになると子どもたちも、親たちも嫌厭してしまうと思います。
30代	女	放課後の活動として生徒が自由に選ぶことのできる部分なので、活動できる場面と機会を作ってあげることが必要だと思う。クラス以外の枠組みとしての「集団」を作るということであれば、少なからず教員も関わることになると思うので、運営の面での難しさを考えてしまう。

年齢	性別	これからの部活動の在り方について、どのように考えますか。
20代	女	地域移行を行った上で、部活動に参加したい教職員がいれば任意参加で良いのではないかと思います。
20代	女	教員の長時間労働の問題が解決されるのであれば、とてもいいと思う。それでも指導に携わりたい人は携われればいいと思う。
30代	男	大会参加への申し込みや物販購入は教員が行い、生徒の活動の見守りや引率は部員の保護者で輪番制にすればよい。技術面の指導者はいなくてもよい。インターネット上に情報は溢れているので生徒が試行錯誤しながら技術の向上を目指せばよい。ただし、地域指導員や顧問として技術指導等に関わりたい大人がいる場合はそれを妨げない。
50代	男	部活動顧問の完全希望制
50代	男	教員だろうと地域の指導者であれ、指導の手当は最低限の時給を支払うべきだと思います。
40代	男	地域の方と先生方が一緒になれるといいのかなと思います。中心となるのは、地域の方であれば、先生方の異動があっても、活動が円滑に行くと思いますし、質もある程度保てるのではないかと思います。そのために、地域の協力（指導時間の融通や報奨）があると安心して、指導者の確保ができるのではないかと思います。厳しい時代ですが…
30代	男	望ましいのは正当な報酬を得られる、学校と切り離された営利活動となること。 次点で、その競技ないし活動の指導が技術的に可能な人材が指導に当たる体制となること。未経験で審判もできない人が強制的に顧問に充て職される状況の完全解消。 それも無理なら、技術面の指導を放棄した部活動にすることの共通了解を得ること。
40代	女	どこまでを地域に任せるのか、任せていいのかよくわからない
50代	男	地域移行の流れで行くとは思いますが、そうなった場合の生徒の考え、保護者の考え、指導者の考えの差がどうなるのか、責任の所在はどうなるのかなど、経験したことがないので不安が多い。
30代	男	無理のない範囲で行うべき。専門的な技術を身に付けたいのなら、クラブチームなどへの加入が望ましいのではないかと。
40代	男	地域ごとにスポーツクラブを作り、子どもから高齢者まで、住民が誰でも参加できる体制と、競技者を養成する体制の両立を。
40代	男	競技者の育成（全国大会やプロを目指す、進学等で利用するなど）と愛好者（健康目的、交流機会を求めるなど）の活動を分けて考える必要があるのではないかと。地域クラブで両方のニーズを満たす運営や指導人材の確保を。
50代	女	豊かな生活を送れるように、スポーツや文化活動の裾野を広げることを目的とし、たくさんしたい人や能力の高い人は、クラブチームに所属するなど、棲み分けをしてはどうでしょうか。目標として勝敗があってもいいと思いますが、それが全てになるとまずいように思います。
20代	男	常勝思考をなくすべき
50代	男	今の部活動指導と変えずに、やっていきたい。
60代以上	男	活動目標の具体化と区分分け
20代	女	スポーツや文化に関わる場として必要だと思う。
20代	女	働き方改革を進めるべき
50代	男	時間短縮
50代	女	負担減

年齢	性別	体力的に差がある小中高の児童生徒による合同練習について、どのように考えますか？
40代	男	良い
20代	女	可能であると思う
40代	女	とくに問題がないと思う。
20代	男	非常に良いと思う。年齢が下の子にとっては目標となり、上の子は責任感が芽生える相乗効果が大きい。
30代	男	自身の力を見つめ直すきっかけになる。
30代	男	レベル分けができるのであれば、可能だと考えます。
50代	男	質と量を適切に調整すれば、十分によい活動ができます。
30代	女	時間調整、適度な休憩をとりながら実施できると思う。
40代	男	複数の指導者がいて、レベル別にメニューを組めるといいと考えます。
20代	男	そこに専門知識をもつ指導者がついて行うのであれば、有益かと思えます。
30代	男	複数人の監督がいれば、ある程度は問題ないと思いますが、多くのしゅもくがあるので大変だと思います。
50代	男	指導できるノウハウをもった人がやるなら大丈夫だと思う。でも、独自の思い込みの指導では、各年代それぞれにとって良い結果は生まれないと思う。
50代	女	指導者を複数配置して、同じ内容でも発達段階に合わせるのと、時間を短くすること。
20代	女	専門的な指導者がいる状況なら可能だがそうでない場合、責任を誰が取るかなど課題は多いと考える
30代	男	体力的・技術的な差があることを上級生が理解し、必要な配慮を行いながら練習するのであれば、有意義だと思います。
30代	男	上級学年が下級生に技術指導を行う機会、下級生が上級生の優れた技術を経験できる機会を確保できるので、指導者が生徒の言動・行動を監督できるなら、メリットのほうが大きいと考える。
40代	男	小学校の低学年は、やはり難しいと思います。高学年であれば、目標となる存在がいて、良いのかなと思います。全部ではなく、一部だけでも合同は、効果がありそうです。
40代	女	先輩の姿を見せることや後輩と関わることは、学びにもつながるので良いと思うが、頻繁にやる必要はないと思う。やっても一年に1回で十分
40代	男	可能な競技と向かない競技があると思う。高校生が教える側に回ることもあると思うが、高校生にとっては自分の活動が満足にできないという不満がでることも想像できる。
20代	男	実施する目的を考慮した上で実施すべき
20代	男	体力、筋力、精神面に差があるので、別々でやるべき
40代	女	習い事なら良いが、部活のような捉え方だと、メニューを分ける必要がある。理解力も差がありすぎ現実的ではない。
50代	男	体力もそうですが技術の差も大きいので、単純に一緒にはならないと思います。
50代	女	成長の様子を見誤ると、スポーツ障害を発症したり、事故などの危険が懸念される。
30代	男	画一的な練習によって差が生まれ、増長や卑屈を生む原因となり得る。
60代以上	男	年齢(カテゴリー)別に練習する必要がある
40代	男	必用に応じて実施してもよい。
50代	男	種目によって違いがあり、なんとも答えられない。
50代	男	種目によって
50代	男	どちらとも言えない

大会等の参加や活動をするために必要となる資格について、その資格の種類や年数、初期・更新費用等詳しく教えてください。

吹奏楽	吹奏楽顧問です。 吹奏楽連盟の主催する一番大きな大会は、現在小中高合同で出場することはできません。(同じ校種であれば合同で出場できる) 団体登録は毎年一回、加盟費は人数により変動。大会参加費も、人数により変動。 その他、中文連、高文連などがあるが、賞がつく大会出場は多くの場合小中高合同では難しいです。
バドミントン	バドミントンは公式戦に出場しない限り審判の資格がなくても大会に出ることができます。
サッカー (高校)	高校サッカーはJFAのkickoffでチーム・選手を登録。登録料はチーム登録料42,300円、選手登録料1名1,900円、会費1,000円。 高校ダンスは資格不要。日本高校ダンス部選手権エントリー料無料。
陸上	陸連等への登録1650円 大会ごとの参加費1000円程度 大会の申込年14回から20回程度。 ユニフォームやスパイク費用
競技不明	指導者ライセンスが必要(16,000円)、更新は毎年(3,000円)。上位ライセンスを取得するためには、さらに費用がかかる。 審判資格も必要。毎年更新。初期費用はわからないが、更新は6,000円程度。上位資格もある。
	生徒の連盟登録料は毎年、審判講習会受講費用が1年生のときにかかります。合わせて4000円ほどかかります。
その他	競技によっては、審判を出さないといけないことがあり、審判資格を取得するのに講習や審判服に費用がかかる。また、一定以上の段位が必要な場合もある。
	スポーツ少年団は指導者資格が必要と聞いている。吹奏楽にはそれがない。あとはわかりません。
	私が顧問を務めている部活動には必要な資格はありません。
	サポートだけなので、登録はしていません。
	教職員なので、特にありません。
	資格が必要だったことは、これまでにないので分かりません。
	サブ顧問なので詳しいことはわからない
	よくわからない
特になし	
意見	今の学校がやる形ではなく、地域移行した場合、そもそも資格などの取得費用等が個人負担となるなら指導者の希望者は増えないと思う。仕事にできるほど収入が得られるなら別だが、そうでないなら、少なくとも取得更新費用は地域または国が負担、または将来の選手確保の考えから各協会が無料で実施等が必要だと思う。